



なぎちょう
奈義町

12月議会

議会だより



シリーズ・まちの匠

しげあき

絵筆を握って50年・永幡成明さん

161号

【おもな内容】

■ 12月定例会で決まったこと

(子育て世帯等臨時特別支援事業、教育委員会委員の任命他) … 2 ページ

■ 米価下落支援要望書、議会運営委員会、臨時議会、組合議会 … 3 ページ

■ 総務常任委員会、まちづくり常任委員会 …… 4～5 ページ

■ 一般質問（7名） …… 6～13 ページ

■ オートキャンプ場視察、表紙の紹介、編集後記 …… 14 ページ

令和4年2月1日発行

発行 奈義町議会
編集 議会広報委員会

〒708-1392

岡山県勝田郡奈義町
豊沢306-1

☎(0868) 36-4191

12月定例議会（令和3年12月7日～17日）

次のことを審議し、決定しました

《補正予算》4件

- 一般会計 (全員一致で可決)
 - ・米価下落支援事業費
 - ・子育て世帯等臨時特別支援事業費（1人あたり10万円）
 - ・公共用地取得事業費、等
- 国民健康保険特別会計他1件 (全員一致で可決)

《契約》1件

- 庁舎空調設備改修工事請負変更契約 (全員一致で可決)
 - アスベスト処理料追加 1,095万6千円
 - 相手先：森安建設株式会社

《同意》1件

- 教育委員会委員の任命について同意 (全員一致で同意)
 - 小阪香織さん（49才）滝本

《その他の議題》1件

- 岡山県市町村総合事務組合の共同処理する事務の変更及び岡山県市町村総合事務組合規約の変更について (全員一致で可決)
 - 会計年度任用職員が福利厚生増進事務の対象になるため規約変更

《請願、陳情、意見書》

種別	付議案件	結果
請願	選択的夫婦別姓制度の法制化に反対する意見書の提出を求める請願書（委員会審査報告）	賛成1、反対8で不採択
	再犯防止推進計画に関する請願書	全員一致で採択
	地方財政の充実・強化を求める請願書	全員一致で採択
陳情	選択的夫婦別姓制度の法制化を進める意見書の提出を求める陳情（委員会審査報告）	賛成5、反対4で採択
	地方財政の充実・強化に関する意見書(案)の提出について	全員一致で可決
意見書	選択的夫婦別姓制度の導入を求める意見書(案)の提出について	賛成6、反対3で可決

選択的夫婦別姓制度に対する議員の意見

● 上原伸介	コロナ禍において家族の絆が重要視されている時期であること。実際の世論には沿っていないこと。町民の皆様には周知されていないこと。以上の理由で、現時点では時期尚早であると考え、法制化には反対。
● 定森廉敏	家制度の崩壊等社会も変わりつつあり、夫婦別姓を望む人もいるので、その主張も認めるべき。
● 中井泰洋	判断をするのは時期尚早である。
● 岡立	人の幸せは選択肢の数に影響される。法制化は選択を広げることにほかならないので賛成。
● 森藤政憲	国の法制審議会は選択的夫婦別姓制度見直しの提言を行っている。世論も多数ある。よって法制化に賛成。

要望書を提出



さらなる支援を求めて要望書を提出

11月25日、議長、副議長が米価下落に対する支援についての要望書を執行部に提出した。

すでに、奈義町では昨年に続き、米価下落に対する支援を近隣市町村に先駆けて行っていたが、大幅な値下がりや収量の減少で農家の方が意欲を失わないよう、町としてさらなる支援を行うよう求めた。第4回定例会最終日に食用米とともに米1俵あたり500円の追加支援を決定した。

臨時議会

11月24日、臨時会を開催し、議会運営委員会委員を選任した。鷹取渡議員より委員を辞任する申し出があつたため、新たに岡立議員を選任した。

議会運営委員会報告

◆議会運営委員会を中心に、

議会基本条例を検証中

今、議会では、平成26年に制定した奈義町議会基本条例の検証を進めている。この間、議員へのアンケートを実施し、そのアンケート結果も参考しながら、数回にわたって、議論を行った。

議会基本条例は、議会活動の基本であり、議会の理念、活動のあり方、進め方などがうたってあり、常に立ち返って検討を加える事が求められているが、この間、検証が行われてこなかつた。

議運では、今後も議論を進め、議員全員協議会にも諮りながら、検証を進める予定である。

組合議会の報告

津山圏域消防組合

(上原議員)

11月19日、定例会を開催。
令和2年度決算を認定。

歳入 27億2550万円
分担金 9105万2千円

津山圏域資源循環施設組合

(小阪議員)

11月19日、定例会を開催。
令和2年度決算を認定。

歳入	16億8660万5千円
分担金	4829万1千円

最近、可燃ゴミの量が増え、倉敷市に運んで処理している。費用も余分にかかっている。可燃ゴミの減量に協力願いたい。

その他、津山広域事務組合、勝田郡老人福祉施設組合、勝英衛生施設組合の定例会も開催された。

委員会報告

総務常任委員会

総務常任委員会は、総務課、税務住民課、こども・長寿課、新型コロナウイルス感染症対策推進室、学事課、こども園・中学校開設準備室、生涯学習課、学芸図書課が所管する事業について審査を行います。

■委員長：鷹取 渡 ■副委員長：森藤政憲 ■委員：岡部英生・岡 立・定森廉敏

【総務課】 消防団の組織見直しは

- Q 組織の改編はどうなっているか。
A 各地区長に素案を説明し意見をいただいている。

【税務住民課】 新築、リフォームの補助金は

- Q 申請された方には、全員補助ができたか。
A 要件を満たしている方には全員交付できた。

【こども・長寿課】 すばく奈義の改修について 2,871万円

- Q 人工芝に変えたら、どんな利用ができるか。
A ほこりが立ちにくくなりスポーツや他の行事にも活用できやすくなる。



組織の改編を検討中

【新型コロナウイルス感染症対策推進室】 ワクチン接種について

- Q ここで初めて接種したい場合は。
A 医療機関では1回目も受け付けている。ぜひ受けていただきたい。

【こども園・中学校開設準備室】 こども園、中学校の備品の検討は

- Q 備品の準備は、どこまで進んでいるか。
A 現在調査している。

まちづくり常任委員会

まちづくり常任委員会は、情報企画課、産業振興課、地域整備課、こども園・中学校建設推進室が所管する事業について審査を行います。

■委員長：小阪四郎 ■副委員長：上原伸介 ■委員：芦田一郎・岡 親佐・中井泰洋

【情報企画課】 デジタル化の推進体制について

- Q デジタルに依存しすぎると弊害が出てくる。対策は。
A DXは、誰一人取り残さないという基本的な理念があるが、具体的な対策はまだない。

【情報企画課】 ナギフトポイント事業について

- Q ナギフトポイント事業でAコープでの使用が可能になった。今後も使用出来る店舗は増えるのか。
A 繼続して加盟店の新規開拓を行っていく。

【情報企画課】 空家対策計画

- Q 空家を撤去した実例はあるか。
A 空家を撤去後に、新築した実例はある。特定空家として認定し、撤去した実例はない。

【情報企画課】

11月28日～29日、山の駅周辺でモニタリングキャンプを実施。参加者からは景観をほめる声も聞かれた。



スノーピークによる山の駅でのモニタリングキャンプ

【産業振興課】 菜の花まつりについて

菜の花まつりは、感染対策を講じたうえで4月17日に実施することを決定した。

※コロナの感染状況により見合わせることがあります。



菜の花まつり

【こども園・中学校建設推進室】 ウッドショックについて

- Q コロナ禍においてウッドショックの影響が長引いていると聞くが。
A ウッドショックや建設資材の高騰もあり、心配している。

町政を問う

一般質問

ページ	議員名	質問項目
7	上原 伸介	1. GIGAスクールについて 2. こども園について
8	定森 廉敏	1. 結婚推進事業について 2. 町内を回遊してもらう工夫は
9	小阪 四郎	1. 米価下落に対する追加支援について 2. 人口減少しても持続可能な奈義町に 3. 学校給食について
10	中井 泰洋	1. 奈義町に国の広域防災の拠点を 2. 町長公約の給食無料化について、現在の考えは
11	鷹取 渡	1. 役場の中堅、若手の職員の中途退職が目につくことと、特別昇給者が少し増えていることについて 2. 国勢調査の確定値が出た結果、衆議院選挙小選挙区の数が10増10減という答申が出たことについて
12	森藤 政憲	1. 奥町長のパワハラ疑惑について 2. こども園建設について 3. オートキャンプ場計画について △地域再生推進法人のあり方、地方創生事業の進め方について
13	岡 立	1. 町長の「奥の手」について 2. 空いた後の幼稚園の利用方法について

議会だよりに記載できなかった質問には△が付いています。



上原 伸介 議員

Q タブレット端末の悪用が懸念されているが

A 情報モラルの指導に力をいれていく

については、環境整備が整い、いいよいよその実践に取り組まれているところである。一方で、教育長の行政報告のなかに「課題も見えてきた」との発言があった。具体的にはどういった課題が見つかったのか。

質問 GIGAスクール構想について

ついては、環境整備が整い、いいよいよその実践に取り組まれているところである。一方で、教育長の行政報告のなかに「課題も見えてきた」との発言があつた。具体的にはどういった課題が見つかったのか。

答弁 教育長 まず、各教員の活用スキル、あるいはITリテラシーの格差が挙げられる。また、子どもたちが学習以外のことにタブレットを使用していることも課題として捉えている。

質問 この構想の最大の課題は、システムが悪用される危険性だと考へている。実際にチャット機能が原因とみられる、小学生の自殺という痛ましい事件も起きている。こういったことを防ぐためにも、機器を扱う側の倫理観を高める取り組みが、今後ますます重要になってくる。そ

質問 GIGAスクール構想について

ついては、環境整備が整い、いいよいよその実践に取り組まれているところである。一方で、教育長の行政報告のなかに「課題も見えてきた」との発言があつた。具体的にはどういった課題が見つかったのか。

答弁 教育長 まず、各教員の活用スキル、あるいはITリテラシーの格差が挙げられる。また、子どもたちが学習以外のことにタブレットを使用していることも課題として捉えている。

質問 この構想の最大の課題は、システムが悪用される危険性だと考へている。実際にチャット機能が原因とみられる、小学生の自殺という痛ましい事件も起きている。こういったことを防ぐためにも、機器を扱う側の倫理観を高める取り組みが、今後ますます重要になってくる。そ

質問 こども園の保育や教育の内容は

A 今後具体的なカリキュラムを組んでいく

質問 認定こども園の建設について

ついては、とりわけその事業費のことが取り沙汰されているが、一方で忘れてはならないのが、教育の内容である。実際にそこで行われる保育、教育の内容といふものが、教育施設においては最も重要な部分でもある。

答弁 教育長 教育内容について

質問 こども園の保育や教育の内容は

A 今後具体的なカリキュラムを組んでいく

質問 認定こども園の建設について

ついては、とりわけその事業費のことが取り沙汰されているが、一方で忘れてはならないのが、教育の内容である。実際にそこで行われる保育、教育の内容といふものが、教育施設においては最も重要な部分でもある。

答弁 教育長 教育内容について

ては、「奈義町立認定こども園の教育・保育方針等検討委員会」を設置し、様々な協議を進めている。今後はここで出された答申に基づき、現場職員を中心として年齢別に具体的なカリキュラムを作成していく。いずれにせよ、0歳から2歳までの保育と、3歳から5歳までの教育という区分の中で、一貫した保育・教育の提供を目指している。



子どもたちの未来へ向けていま私たちにできることは

質問 そうなると、教職員の数が足りないよう思うが、どう考へているか。

答弁 教育長 現時点では、法に基づいた人員数で運用していくつもりである。

Q 結婚推進事業の現状は



定森 廉敏 議員

A 出会いの場から 県の縁むすびネットへ登録も

質問

結婚推進について、未婚

特定個人の紹介は岡山県で「おかやま縁むすびネット」があり、約2千人弱の方が登録されている。

手当の支払いについては、委員会の目的が、出会いの場の提供と結婚に踏み切れない課題の実現に向けた後押しの活動であり、仲人的な活動ではないので、なかなか難しい。

禍にありながら、開催に向け熱心に取り組んでもらった。

また、追加報酬というか成婚手当の支払いについては、委員会の目的が、出会いの場の提供と結婚に踏み切れない課題の実現に向けた後押しの活動であり、仲人的な活動ではないので、なかなか難しい。

は、新設した結婚新生活支援事業補助金について、今のところ該当者がいないという状況だ。

第1回目の婚活パーティーはコロナの影響もあり中止、第2回目では男女7人参加をいたしました。推進委員の方にはコロナ禍にありながら、開催に向け熱心に取り組んでもらった。



愛の鐘を鳴らそう
(旧東粟倉のベルピール自然公園)

春には、各地区の菜の花園場めぐり等、季節や来訪者の目的とニーズをつかみ、魅力アップと回遊の促進を図り関係皆様の協力を得ながら取り組みたい。

質問 令和3年度では例年以上の予算が組まれているがどうなっているか。また、結婚推進委員の追加報酬は出せないか。

答弁 町長 今年度の進捗状況

いろいろな企画をしているが、その対象の中に結婚でつまずいた方とかも含め検討し企画していく必要があるかもしれない。そういうことも考えながら取り組んでもらいたい。

県の縁むすびネットの登録も周知し、しっかりやっていきたい。

化、非婚化、晚婚化、晚産化という面があり、ちょっとつまずいた方も参加できるマッチングのためにAIの活用はできないか。

Q 町内を回遊してもらう工夫を A 回遊コースの構築、促進を図っていきたい

質問 美術館の入館者は2万人を超すほどになったが、ビカリアミュージアムの入場者は約1万人弱で、レンタサイクルを利用して来られる人も時々だ。レンタサイクルの利用促進や町内をもっと回遊してもらう工夫はできないか。

答弁 町長 昨年からレンタサイクルを始め、電動バイク3台、電動アシスト自転車を購入し貸出している。観光ガイド地図「奈義山歩」の改訂も行っている。必要に応じた情報発信、手段の充実を進めていきたい。

春には、各地区の菜の花園場めぐり等、季節や来訪者の目的とニーズをつかみ、魅力アップと回遊の促進を図り関係皆様の協力を得ながら取り組みたい。



小阪 四郎 議員

Q 米価下落に追加支援を

A 1俵あたり500円の追加支援を行う

質問

本町では米価下落に伴い、米1俵あたり1000円の支援が行われている。11月25日、議会は米価下落に対する追加支援について要望書を提出した。収穫量の著しい減少や農業資材（肥料、農薬等）の高騰による影響が大きく、担い手、大型農家、営農組合等の収入の落ち込みは大きい。前向きな検討を願いたい。

答弁 町長 1俵当たり500円

を追加する。今回はウルチ米、モチ米に適用し追加支援を行う。

Q 人口減少しても持続可能な奈義町に

A 農業改革プランに大きく期待

質問

な農地が維持されている。農業を軸にした持続可能な奈義町を、という考えがあるか。

答弁 町長

地域の農地は地域で守る、ということで、持続可能な農業を確立するため、町内に11の集落営農法人が設立されている。農業を軸に持続可能な奈義町という思いで、将来を見据えた農業改革プランを策定しております大きく期待をしている。

質問

Q 学校給食の無料化を実現するため、財源の確保と町民の理解が必要

質問

コロナ禍になり、新聞、テレビ放送で子ども、学生、女性等、社会的弱者の貧困について報じられているのを見る。将

来、日本を担う子どもたちには食の貧困がないようにしたい。そう考えると、学校給食の重要性が見えてくる。財源のことも

あるが、学校給食の無料化について決断する時期ではないか。

答弁 教育長 そのように仕組みを変えていきたい。

答弁 町長

学校給食における食育、地域愛を育む教育、まちづくりという3つの視点を取り入れながら取り組む。無償化には町民の皆様の理解、そして財源の確保が大切であり、段階的に考えていく。

質問

学校給食は、管理栄養士のもと、安全で安心である。地元の旬の食材を使って地元での収穫期を意識した給食を考えてはどうか。



旬の食材で生産者と交流給食

Q 奈義町に国の防災の拠点を



中井 泰洋 議員

A 現在の国の方針は 広域分散相互応援

質問

奈義町は比較的災害の少ない町で、災害発生の危険度が少ない特性がある。そして、自衛隊の駐屯地もある。災害派遣の中継地点にもなっていることも踏まえ、ここ奈義町に国の広域防災拠点機関を誘致してはどうか。

同じような考えを持っている自治体もあると思う。情報収集を行い、連携をしながら、利を生かし積極的に、国に要望してほしい。町長の考えは。

答弁 町長 国としては、広域防災拠点機関を新たに設置していく考え方ではない。民間を含む既存施設を利用する方向で検討されている。

物資の分散、広域での相互応援に重点を置く国、県の現在の方向性を踏まえ、対応、対策をとる必要がある。

また、陸上自衛隊日本原駐屯地が災害派遣における活動補給拠点的な役割を果たってきていることも考慮し、新たな部隊

の増強を要望している。

そして、迅

速な出動、災

害物資輸送等

の道路確保と

して、美作岡

山道路北部延

伸についても、
自衛隊を引合
いに出しながら
引き続き国、
県に要望して
いく。

Q 給食費の軽減を検討

A 無償化も含め引き続 き取り組む

質問

子育て応援宣言の町として、さらなる保護者の負担軽減

答弁 町長 給食費の軽減につ

いて、今年は新型コロナ対策交付金の活用をしている。終息後は一般財源での運用になると思う。

地産地消の取り組みについてみてはどうか。特に、新型コロナウィルスの影響により所得の減った保護者への支援や学校



給食の食材として使われている奈義町産野菜



鷹取 渡 議員

Q 貴重な戦力である、若手や中堅職員の中途退職が目立つが

A 職員が中途退職していくことは、残念で寂しい

質問

町民のためにと、奈義町役場に就職してくれた若い人や、

中堅で貴重な戦力である優秀な職員が、役場を去っていくということは寂しいことだ。それぞれ事情もある事とは思うが、個人情報の許される範囲で、退職の理由を聞きたい。奥町長の就任3年間で何人退職者があつたか。

特別昇給を受ける職員が増えているが、業務の中でどのような功績が認められれば昇給となるのか。

答弁 町長 若手や中堅の職員

が中途退職していく事は、残念で寂しい気持ちだ。職員は住み良い町にするために働く同じ目標を持った仲間であり、家族と思っている。3年間で16人が退職している。その理由は新しいことにチャレンジしてみたい、公務員職場が肌に合わない、病気の治療のため、結婚のためなど。また、若者たちの仕事に対する向き合い方の変化も感じて

いる。

昇給については、現在、特別昇給制度は無く、人事評価制度を導入している。

職務目標の達成度・取り組み

過程を評価する絶対評価方式を用いている。本人の自己評価、

担当課長の一次、副町長の二次評価を経て昇給に活用している。

Q 衆議院の選挙区改定にあたり過疎化が心配。要望活動を

A 地方の声が国政に届きにくくなる懸念

町が活性化することは、県北に

目を向けてくれる政治家が必要だ。小選挙区の改定にあたり、

周辺自治体ともよく連携し、奈

義町や県北が不利にならないよ

うに、強く要望活動を行うべきではないか。

答弁 町長 一票の格差は解消

されるが、人口の少ない地方からは議員の選出ができなくなり、地方の声がますます遠くなると懸念される。

衆議院選挙制度改革法案で決まっており要望活動は難しい。

質問

国勢調査で人口の確定値が出て、岡山県の衆議院の選挙区が5区が4区となり議員が1

人減ることになる。岡山県は以

前から南厚北薄と言われ、県北

地域は行政の手の届きにくい所

で、議員が1人減れば、奈義町

や周辺市町村の、人口減少、農

地の荒廃化、過疎化が更に進む

のではないか、と心配されます。



衆議院選挙 奈義町の開票の様子

Q 町長はパワハラ疑惑をどう受け止めているのか



森藤 政憲 議員

A パワハラとの認識はもっていない

質問 これまで職員の成長を図るため必要な指導なり助言は行つてきましたが、パワハラとの認識はない。

答弁 町長 アンケートを見ていないのでコメントできない。

その事について、私の方から、とやかく言う必要はない、と考えている。



心配の声もある中、造成工事が進むこども園

質問 先日、「奈義町役場職員」との匿名の手紙が全議員に届けられた。その中には、職員が課長会議に呼ばれ大きな声で叱られた等のパワハラの具体的な告発があった。この手紙をどう受けとめているのか、聞きたい。

答弁 町長 これまで職員の成長を図るため必要な指導なり助言は行つてきましたが、パワハラとの認識はない。

質問 事業費大幅増のことども園は、いつたん立ち止まるべき

Q 議会の理解もいただき進めたい

質問 こども園の事業費は、当初と比べ大幅増となっている。岡山県下、全国のこども園の建設事業と比べても破格の金額となっている。これでは、町民の理解は得られない。いったん、立ち止まって再検討すべきではないか。

質問 オートキャンプ場は、町民の声を聞き慎重に見て判断したい

Q 可能性調査の結果を見

て判断したい

質問 ビジット奈義に委託をして、オートキャンプ場の調査・計画が進んでいる。町民の理解を得るということがなければいけない。町民の声をよく聞き、慎重に考える事が必要と思うがどうか。

質問 委託している、山の駅周辺での可能性の調査結果と基本計画が、ビジット奈義から出てくるので、その結果を見て、町民の声も聞き判断したい。

答弁 町長 議会での推進の決議、パブリックコメントでの町民の意見を受け、事業費の抑制をはかり建設を進めていきたい。

答弁 町長 議会での推進の決議、パブリックコメントでの町民の意見を受け、事業費の抑制をはかり建設を進めていきたい。



岡 立 議員

Q 町長の政策「奥の手」の手ごたえは

A コロナ対策がある中人口維持に取り組んだ

質問

町長の政策「奥の手」は、

たくさんの項目（60余り）をかかげているが、残りの任期が1年余りとなつた現在、出来る事、まだ手がついていない事がある。

奈義町では、子どもの元気な声が聞こえたり、若い人達も生き生きと暮らしているように感じている。いろいろな子育て支援政策を進めてきたまものと思ふが、町長は、どのような手応えを感じているか。

答弁 町長

こども園、中学校の建設からはじまり、若者の就農のための農地改革プラン、消防団の組織改編。

教育の充実、子育て支援については、多方向から「子育て応援宣言のまち」として取り組みを行ってきた。

今後は、それぞれの事業が連携し、人口維持へつなげる、そういう意識を持って組み立て見直し掘り下げていく。

質問

Q 次の一手中

A 公約を、しっかりと見直す

できることは、やりつくした感もあるが、ここで立ち止まってはいけない。

次の一手ということを考える必要があるのであれば。

答弁 町長

できていないのは給食費の無償化等で、これは段階的に検討していくが。その他についてもしっかり見直していきたい。

Q 空く予定の幼稚園の活用方法は

A 複合的なものも可能

大きな方針で決まっていることはあるか。

答弁 町長

特にはないが、維持管理費をまかなえるような事もできないかなと考えている。福祉とか高齢者等団体が

複数で使うことも可能か。

答弁 町長 福祉の向上につな



「料理班」



「手しごと班」

待たれる就労支援

がるもの、複合的なものも可能な

オートキャンプ場視察研修

12月21日、オートキャン
場の視察研修を行った。

視察先は赤磐市にある

「吉井龍天オートキヤンプ場」と、吉備中央町にある「チロリン村キヤンプグラ



吉井竜天オートキャンプ場

本町で建設が検討されて
いるオートキャンプ場につ
いて、どういった施設が適
しているのか、その規模や
サービスの内容、また経営
方法や各種イベントの設定
方法など、様々な角度から

奈義町にオートキャンプ場ができるることによつて、益々効果を生み出していけるのかどうか、今後も町民の皆様からの意見を交えながら、更に検討していきたい。

なお、今回建設が検討されているオートキャンプ場については、その建設場所や規模（面積等）についても、まだ確定はしていない



チロリン村キャンプグランド

『絵画歴50年』

昭和14年生まれ。小学校時代は、紙芝居を描いて近所の子どもたちに見せていました。中学校時代は、校内美術展、郡内美術展等で特選になることが多く、高校も絵画部で水彩画を描いておられました。

自衛隊時代は、あまり絵を描くことはありませんでした。が、退職後の平成16年から高山先生、竹中先生に師事。以後県展に入選を繰り返し、現在も一日一回は筆を取られています。今は夫婦仲良く二人暮らしが満喫されています。



成明さん・清子さんご夫妻

【編集委員】

議長 岡部定森
委員長 上原伸立
副委員長 森藤政憲
委員 岡上原伸立
員 岡上原伸立

私の前を走る車が、ゆっくりと止まりました。私に何か用事かな?と思って、スピードを落としたら、若い娘さんが降りてきて、夕方の東の空に、スマホのカメラを向け、素早く写真をとりました。何かいい被写体があったかと、見てみると、雲が浮かんでいます。「お母さん、とめてとめて!」かわいい雲が浮かんだ。写真とりたい」と言う声が聞こえてくるようでした。何に見えたのかなー、今頃はインスタにアップしているのかなー、それとも絵に描いてるのかも。そんな自然に囲まれて暮らす幸せを感じたできごとでした。